



令和7年度 着任式・始業式

いよいよ令和7年度が始まりました。前校長に引き続き、今年度も「学校日記」で本校の生徒達の活躍や学校の様子などをお知らせしたいと思いますので御愛読よろしくお祈いします



4月7日（月）。春の光がまぶしく感じられた今年度の初日。まずは着任式からのスタートです。今年度は4名の転入職員の紹介がありました。着任の挨拶を聞く2・3年生のみなさんの真剣なまなざしに感心しました。また、生徒会長より心温まる歓迎のことばをいただきました。



笑顔・優しさ・夢に満ちあふれた学校

着任式の後に引き続き「1学期 始業式」が行われました。新しいクラス、新しい仲間との出会いに少し緊張しながらも、前向きな表情を見せる生徒の皆さんの姿に、大きな期待と喜びを感じました。校歌をみんなで斉唱し、校長より次のようなお話がありました。

今年度、私たちが目指す姿は「笑顔・優しさ・夢に満ちあふれた学校」です。生徒会の目標であるSKD（スマイル・カインド・ドリーム）とこれまでの知恵と勇気と優しさを大切にしながら、ひとつの形にしたものです。この言葉には、私たちがこの学校でどのように過ごしていきたいのか、という大切な願いが込められています。

笑顔は、まわりの人の心を温かくし、自分自身の元気のもとにもなります。あいさつを笑顔で交わせば、教室の空気も明るくなります。失敗を笑い合える仲間がいればどんなことにも挑戦できます。

優しさは、目に見えるものではありませんが、受け取った人の心には深く届きます。そして、優しさは、また優しさを生み出していきます。誰かが困っているときに声をかけたり、そっと手助けしたりする優しさはまわりの人を安心させます。

最後に**夢**です。将来なりたいものや、挑戦してみたいことなど、まだはっきりしていなくても構いません。「もっとうまくなりたい」「英語が話せるようになりたい」——そんな思いが夢の始まりです。好きなことを見つけたり、目標に向かって努力したりする中で、少しずつ見えてくるものです。ぜひ、あきらめずに恐れずにチャレンジを続けてください。

生徒の皆さん一人一人が、かけがえのない存在です。これからの学校生活が、皆さんにとって実り多く、楽しいものになるよう、全力で応援していきます。一緒に素敵な1年にしていましょ。



この日は午後からの入学式の準備を2・3年生が行いました。会場の設営や装飾、教科書を運んだり…短時間で準備をしっかりと完了しました。さすがですね。